



令和 8 年 度

秋田県職員採用大学卒業程度試験（通常枠）

秋田県職員採用短大卒業程度試験

受 験 案 内

令和 8 年 4 月 2 1 日
秋田県人事委員会

秋田県が求める人材像

- 成果にこだわり、従来の慣習にとらわれることなく挑戦することができる人
- 県民目線で考え、県民とともに歩み、スピーディに対応することができる人
- 高い意識と専門性を有し、県民と一体となって成果を追求することができる人

令和 8 年度試験の変更点

◎ 短大卒業程度試験（一般事務）の試験日程を前倒し

- ・「一般事務」の試験区分について、大学卒業程度試験（通常枠）と同じ日程で試験を実施します。
- ※東京会場でも受験できます。

◇ 申込期間（受付期間）

令和 8 年 4 月 2 1 日（火） 1 0 : 0 0 ~ 5 月 2 0 日（水） 1 7 : 0 0

◇ 申込方法

インターネット（電子申請）により申し込んでください。

次の URL から「受験申込の方法」にアクセスし、記載されている内容を確認の上、電子申請サービスにより申込手続きを行ってください（※詳細は P 9 ~ 1 0 ）。

<URL> <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/2095>

ウェブサイト
二次元コード



◇ 第 1 次試験

日 付：令和 8 年 6 月 2 1 日（日）

試験会場：【秋田会場】秋田大学 手形キャンパス 一般教育 2 号館（秋田市手形学園町 1 - 1）

【東京会場】都道府県会館（東京都千代田区平河町 2 - 6 - 3）

◇ 留意事項

受験申込は、受付期間内に完了してください。入力中に受付期間の終了を迎えた場合は、申込を一切受付できませんので、期間に余裕を持って受験申込を行ってください。

※使用する機器や通信回線上の理由で申込が遅れた場合であっても、一切責任を負いません。

◇ よくある質問について

採用試験についてよく寄せられる質問への回答を、人事委員会事務局のウェブサイトに掲載しています。

<URL> <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/4902>

問い合わせ
受験申込先

秋田県人事委員会事務局（秋田地方総合庁舎 4 階）

（所在地）〒010-0951 秋田市山王四丁目 1 番 2 号

（TEL）018-860-3253（直通）

（FAX）018-860-3872

（E-mail）appco@mail2.pref.akita.lg.jp

（ウェブサイト）<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/recruitment>

ウェブサイト
二次元コード



1 試験区分・採用予定人員・職務内容

- (1) この試験で申し込みできる試験区分は、次のうち一つに限ります。受験申込受付期間終了後における試験区分の変更は認めません。また、第1次試験希望地の変更も認めませんので、留意してください。
- (2) 採用予定人員は変更になることがあります。

試験区分		採用予定人員	主な職務内容
大学卒業程度	行政	20名	企画・立案、経理、予算、広報、調査、指導、渉外・折衝等
	教育行政	若干名	
	心理判定	若干名	心理相談、心理検査、心理診断、知能検査、カウンセリング、心理治療等
	管理栄養士	若干名	栄養・食生活改善、健康づくり、生活習慣病予防、給食施設指導等
	保健師	4名	感染症予防、健康づくり、精神保健、母子保健に関する相談支援・教育等
	化学	4名	環境保全、廃棄物対策、地球温暖化防止対策、調査研究・分析等
	食品衛生	若干名	食品衛生、生活衛生、調査研究・分析等
	農学	若干名	農業振興、農産物の生産技術指導、担い手育成、試験研究等
	農業農村工学	若干名	農地・水路等の整備、農村振興、計画策定・積算、工事監督等
	畜産	若干名	畜産振興、企画立案、生産技術指導、試験研究等
	水産	若干名	海面・内水面漁業振興、漁業調整・取締、水産資源調査、増殖技術開発等
	林学	若干名	森林整備、治山・林道施設の整備、木材の加工・利用促進、森林病虫害対策、木育・林業技術の普及等
	資源工学	若干名	環境・リサイクル産業振興、再生可能エネルギー導入促進等
	電気	若干名	水力発電所建設・管理、工業用水道管理、電気設備の保守管理等
	土木	若干名	道路・河川・ダム・空港・港湾・下水道等の整備・維持管理、計画、設計・積算等
	建築	若干名	営繕業務、建築指導、住宅政策、建築関係法令に係る相談等
	機械	若干名	下水道・庁舎等機械設備の整備・維持管理、計画、設計・積算等
司書	若干名	資料の収集・整理・保存等の蔵書管理、図書貸出・閲覧、調査相談等	
業短程度卒業	一般事務	若干名	経理、予算、広報、調査、指導、渉外・折衝等
	土木	若干名	道路・河川・ダム・空港・港湾・下水道等の整備・維持管理、計画、設計・積算等

2 受験資格

試験区分		年齢	学歴・資格
大学卒業程度	管理栄養士以外	平成4年(1992年)4月2日以降に生まれた人※ ¹	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「保健師」は、保健師の免許を有する人または令和8年度中に実施する国家試験で同免許を取得する見込みの人に限ります。 ○ 「食品衛生」は、食品衛生監視員の任用資格を有する人または令和9年3月31日までに当該資格を取得する見込みの人に限ります。 ○ 「司書」は、司書の資格を有する人または令和9年3月31日までに当該資格を取得する見込みの人に限ります。
	管理栄養士	昭和57年(1982年)4月2日以降に生まれた人※ ¹	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管理栄養士の免許を有する人または令和8年度中に実施する国家試験で同免許を取得する見込みの人に限ります。
短大卒業程度	全試験区分	平成11年(1999年)4月2日から平成19年(2007年)4月1日までに生まれた人	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人、もしくは令和9年(2027年)3月31日までに卒業する見込みの人、またはこれらに相当する学歴を有すると秋田県人事委員会が認める人は受験できません。

※¹ 平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人については、学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人、もしくは令和9年(2027年)3月31日までに卒業する見込みの人、または秋田県人事委員会が同等の資格があると認める人に限ります。

▼ ただし、受験申込日において次のいずれかに該当する人は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない人(管理栄養士と保健師を除く。)

イ 地方公務員法第16条に該当する人

- ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 秋田県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

ウ 「管理栄養士」または「保健師」を受験希望する外国籍の人で、就職が制限される在留資格を有する場合(ただし、採用予定日までに就職可能な在留資格に変更できる人は受験できます。)

▼ 外国籍の「管理栄養士」と「保健師」受験希望の方へ

外国籍の職員は、担当できる職務等に次のような制限があります。

ア 外国籍の職員は、公権力の行使(行政処分(行為)や事実行為により、県民等の権利、義務に影響を与えること。)に携わる職務は担当できません。

イ 外国籍の職員は、公の意思の形成への参画に携わる職(県の意思決定において、知事等から権限の委任を受け、または専決権を与えられた職であり、原則として本庁の課長級以上および地方機関の長が該当する。)に就くことはできません。

以上の事項を考慮の上、お申し込みください。なお、試験方法、試験問題は日本国籍を有する人と同一です。

不明な点やさらに詳しく知りたい点がある場合は、秋田県人事委員会事務局までお問い合わせください。

3 試験の日時・場所

試験	日時	場所
第1次試験	令和8年6月21日(日) 9:00~15:45 ※「管理栄養士」、「保健師」、「司書」は12:45まで	【秋田会場】 秋田大学 手形キャンパス 一般教育2号館 (秋田市手形学園町1-1) 【東京会場】 都道府県会館 (東京都千代田区平河町2-6-3)
第2次試験	【適性検査(SPI3性格検査)】 令和8年6月26日(金) 9:00~7月3日(金) 12:00のうち受験者が選択する日時	自宅等のパソコンやスマートフォンで受検
	【口述試験】 令和8年7月9日(木)~21日(火)のうち指定する日時	秋田地方総合庁舎 (秋田市山王4-1-2)

4 試験の種目・内容

試験問題は日本語、活字印刷により出題します。なお、論文試験の評価は、第2次試験で行います。

試験	種目	時間 ^{※1}	内容	配点	
第1次試験	教養試験	120分 (9:00~11:20)	択一式 40問	100点	
	論文試験 ^{※2}	60分 (11:35~12:45)	記述式 1問 論作文用紙1枚800字以内	50点	
	専門試験 ^{※3}	120分 (13:30~15:45)	大学卒業程度 資源工学以外	択一式 40問	150点
			資源工学	・記述式 3問 ・出題分野のうち3分野 (4問のうち3問)を 選択し回答	
短大卒業程度	一般事務	択一式 40問			
土 木		択一式 30問			
第2次試験	適性検査	約30分	・職務遂行に必要な適性についての検査 (SPI3性格検査)		
	口述試験	指定する時間	・「秋田県が求める人材像」を前提とした、職務遂行上の適格性に関する人物面からの面接試験 ・「面接シート」の内容を基に口述試験を実施します。面接シートの提出方法や期限については、第1次試験の合格者に別途お知らせします。 なお、 <u>期限までに面接シートの提出がない場合は、試験を放棄したものとみなします。</u>	300点	

※1 カッコ内の試験時間には説明の時間が含まれています。

※2 短大卒業程度試験は作文試験を実施します。

※3 「管理栄養士」、「保健師」、「司書」は専門試験を実施しません。

◎ 出題分野

<大学卒業程度試験>

種目	出題分野	
教養試験	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈	
専門試験	行政 教育行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
	心理判定	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
	化学	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学
	食品衛生	一般化学、分析化学、有機化学、生物有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学、食品科学、応用微生物学
	農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
	農業農村工学	数学、応用力学、水理学、測量、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
	畜産	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
	水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
	林学	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
	資源工学	環境エネルギー工学、資源開発工学、資源処理工学、資源リサイクル工学
	電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
	土木	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工
	建築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
	機械	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
論文試験	<p>文章による課題把握力、論理的思考力、文章表現力等を問うもの 出題例：令和7年度論文課題 「急速に進む少子化に歯止めをかけなければ、我が国の経済は縮小し、社会保障制度を維持できなくなると言われている。しかし、昨年9月に公表された人口動態統計では、秋田県の2023年の婚姻率は前年よりも低下し24年連続全国最下位、出生数も減少、合計特殊出生率は過去最低となった。また、全国でも2023年の婚姻率は前年よりも低下し、出生数は調査開始以来最少、合計特殊出生率も過去最低となった。 ① 秋田県の少子化は何故ここまで進行してしまったのか、 ② 今後、国は日本全体の視点からどのような少子化対策を行えばよいか、 あなたの考えを述べなさい。」</p>	

<短大卒業程度試験>

種目	出題分野	
教養試験	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈	
専門試験	一般事務	憲法、行政法、民法、経済学、財政学、社会政策、政治学、行政学、国際関係
	土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、材料・施工
作文試験	<p>文章による課題把握力、論理的思考力、文章表現力等を問うもの 出題例：令和7年度作文課題 「あなたが県職員として仕事をする上で、どのような心構えで臨み、何を大切にすべきか、あなたの考えを述べなさい。」</p>	

5 外国語資格加点（※大学卒業程度試験のみ）

大学卒業程度試験のみ、次のいずれかの資格等を取得している場合は、**第2次試験の総合得点に6点が加点されます。**

資格加点を希望される場合は、電子申請により、資格証明書の電子データまたは写しを提出してください。提出方法等は、第1次試験の合格通知の際にお知らせします。

なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるのは一つの資格等に限り、有効期限があるものについては、有効期限内のものに限ります。

外国語	対象となる資格等	外国語	対象となる資格等
英語	実用英語技能検定 準1級、1級 TOEIC※ 730点以上 TOEFL iBT 80点以上 国連英検 B級以上	中国語	中国語検定試験 準1級、1級 中国語コミュニケーション能力検定 700点以上
韓国語	一般韓国語能力試験 5級、6級 「ハングル」能力検定試験 2級、1級	ロシア語	ロシア語検定試験 第1～第4レベル ロシア語能力検定試験 2級、1級

※TOEICの「団体特別受験制度（Institutional Program）（通称：IPテスト）」のスコアは加点対象になりません。

6 試験問題出題例

秋田県人事委員会事務局のウェブサイトに出題例を掲載しています。

<URL> <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/1608>

7 資格調査

受験資格の有無、受験申込における記載事項の真否等について資格調査を行います。

8 個人情報の取扱いについて

受験申込時に提供いただいた個人情報は、試験実施のために使用するほか、採用に当たって必要な情報は、個人情報の保護に十分配慮した上で、任命権者に提供します。

9 合格者の決定方法

第1次試験の合格者は、第1次試験の得点の高い人から成績順に決定します。

最終合格者は、第1次試験および第2次試験の総合得点の高い人から成績順に決定します。

ただし、各試験種目（適性検査を除く。）において、一定の基準に達しない試験種目が一つでもある場合や、第1次試験および第2次試験の総合得点が一定の基準に達しない場合は、不合格となります。

なお、欠員の状況等によっては、最終合格者数が採用予定人員を上回ることがあります。

10 合格者の発表

第1次試験合格発表	令和8年6月26日（金）	秋田県人事委員会事務局のウェブサイト に受験番号を掲示するほか、合格者には書面で通知します。
最終合格発表	令和8年7月31日（金）	

1.1 試験結果の開示

この試験の結果については、本人が口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類（受験票等）を持参の上、土曜日・日曜日・祝日等の県の休日を除く午前9時から午後5時までの間に秋田県人事委員会事務局へ直接おいでください。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験不合格者	第1次試験の合計得点・試験種目別得点・順位	第1次試験合格発表の日から1か月間	秋田県人事委員会事務局 秋田市山王四丁目1番2号 (秋田地方総合庁舎4階)
第2次試験受験者	第1次試験と第2次試験の総合得点・試験種目別得点・総合順位	最終合格発表の日から1か月間	

1.2 合格してから採用まで

(1) 採用者の決定等

最終合格者は、試験区分ごとの採用候補者名簿に登載されます。採用候補者名簿に登載された人は、採用を辞退した場合などを除き、原則として全員採用されます。

なお、令和8年12月25日施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律に基づくこどもと接する業務に従事する場合には、採用までの間に特定性犯罪の前科の有無を確認します。

(2) 採用予定日

この名簿からの採用は、原則として令和9年4月1日の予定ですが、欠員の状況等と最終合格者の意向によっては、令和8年度中に採用されることがあります。

なお、採用から6か月間は条件付採用となり、条件付採用期間中は、身分保障、不利益処分に関する審査請求および行政不服審査法の規定が適用されません。その他条件は正式採用時と変わりません。

(3) 受験資格の欠格による採用候補者名簿からの削除

- ① 「管理栄養士」、「保健師」の最終合格者で、受験資格に定める免許を取得する見込みの人が、令和8年度中に実施する国家試験で当該免許を取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されます。
- ② 「食品衛生」の最終合格者で、食品衛生監視員の任用資格を取得する見込みの人が、令和9年3月31日までに当該資格を取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されます。
- ③ 「司書」の最終合格者で、司書の資格を取得する見込みの人が、令和9年3月31日までに当該資格を取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除されます。

(4) 虚偽の申告があった場合

受験申込時等における生年月日、学歴、職務経験、特定性犯罪の前科の有無等の記載事項に虚偽の申告があった場合は、採用されないことがあります。

13 勤務条件

(1) 給与

初任給は原則として、
大学卒業程度試験の場合、

- ・「管理栄養士」は医療職給料表（二）2級5号給 月額246,846円
- ・「保健師」は医療職給料表（三）2級15号給 月額274,363円
- ・それ以外の職種は行政職給料表1級29号給 月額239,488円

短大卒業程度試験の場合、行政職給料表1級19号給 月額224,369円

が支給されます。ただし、職務経験等のある人については、修学年数・経歴その他の事項を勘案の上決定されます。

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

(2) 勤務時間

原則として、土曜日・日曜日・祝日等の県の休日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までです。

なお、「電気」などの勤務には、交替制や当直等の変則的な勤務を含むことがあります。

(3) 勤務地

① 「教育行政」、「司書」以外の試験区分

秋田県庁や、県内外にある秋田県の機関で勤務します。

② 「教育行政」、「司書」

秋田県教育庁や、県立学校等、県内にある教育機関で勤務します。

(4) 休暇

年間20日（採用年は原則として15日）の年次休暇や、病気休暇、ボランティア休暇・結婚休暇・出産休暇・家族看護等休暇・夏季休暇などの特別休暇、介護休暇などがあります。

(5) 福利厚生

県内約190か所のホテル、旅館などが指定保養所として認定されており、職員と、その家族が利用する場合に、宿泊料金の助成が受けられます。

また、地方職員共済組合が運営する全国各地の宿泊施設や、企業優待契約を結んでいる各種レジャー施設等の利用割引が受けられます。

1.4 受験申込手続

パソコンまたはスマートフォン（電子申請）で申し込んでください。

＜受験申込の流れ＞は、P 10に記載しています。

(1) 申込方法

「受験申込の方法」(<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/2095>)にアクセスし、ページに記載されている内容を確認してから、電子申請サービス（受験申込ページ）にアクセスし、次の手順へ進んでください。

① 電子申請サービスのアカウント登録を行ってください。

※ アカウント登録だけでは、受験申込は完了していませんので、注意してください。

② 電子申請サービスにログインの上、画面上の受験申込フォームに入力し、申込内容に間違いがないか確認して、申請（送信）してください。

③ 申請を行うと、申込完了通知メールが自動配信されます。

※ 申込完了通知メールが届かない場合は、受付期間内にメールや電話で問い合わせてください（問い合わせ先はP 1に記載）。

(注) 複数回の申請は行わないでください。申込内容に修正がある場合は、取り下げや新規申請は行わず、受付期間内にメールや電話で、秋田県人事委員会事務局に問い合わせてください。

(注) 使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので、時間に余裕を持って申請するとともに、受験申込が受付されたことを申込完了通知メールにより必ず確認してください。

(2) 受験申込フォームの入力要領

・ 必要箇所に漏れなく入力し、該当する事項を選択（チェック）してください。

・ 最終学歴のコード入力欄は、P 10下段の「◆ 最終学歴欄 入力の仕方」に従い、「学歴コード」と「卒業年」の欄に数字を入力してください。

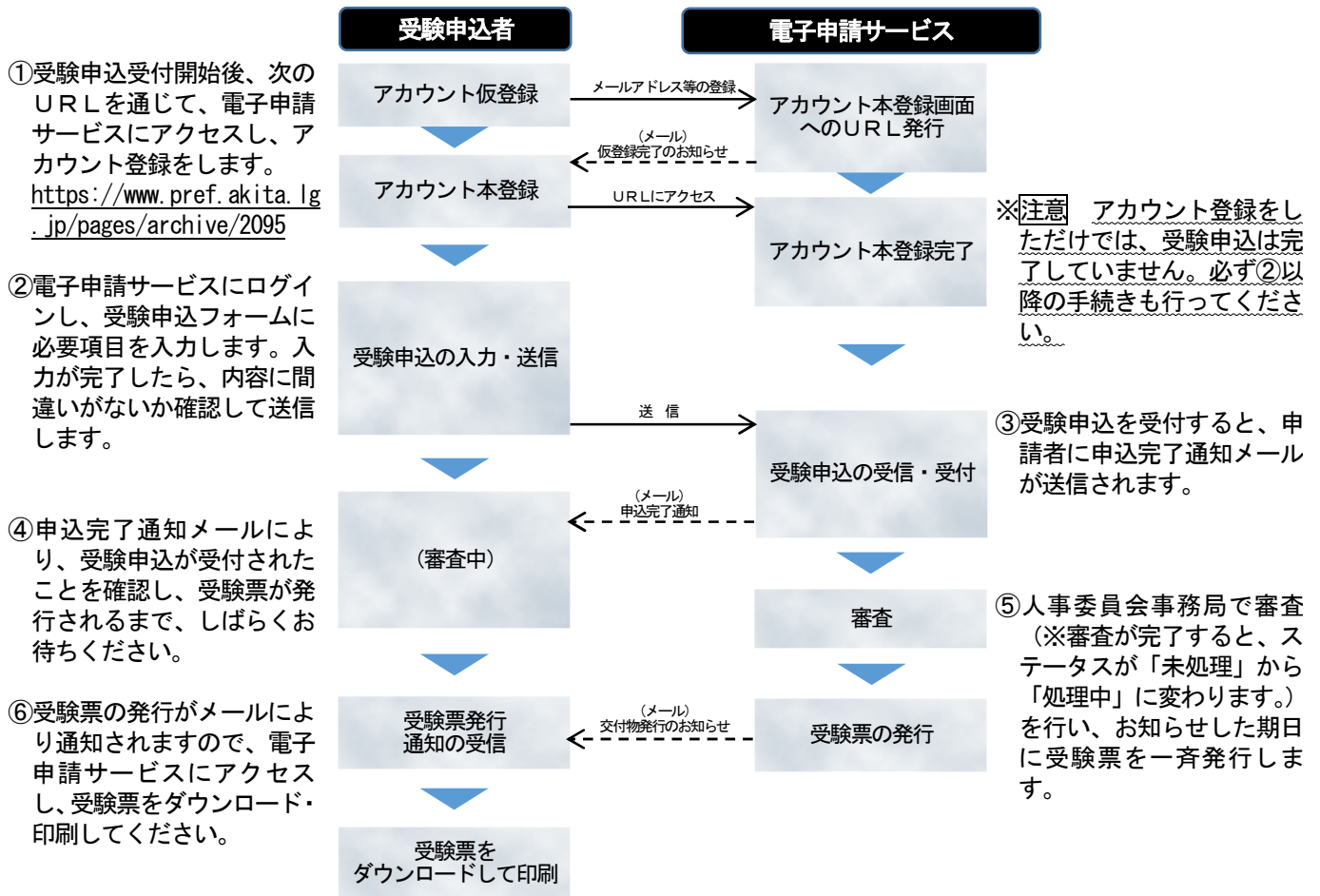
・ 最近6か月以内に撮影した本人の写真（上半身、正面向、無帽、無背景、縦横比おおむね4：3）の画像ファイル（JPG、JPEGまたはPNG）を添付してください。

(3) 受験票の交付

6月12日（金）に第1次試験受験票が発行され、メールアドレスに交付物発行のお知らせが送信されますので、電子申請サービスにアクセスし、受験票をダウンロード・印刷し、受験当日（第1次試験会場）に忘れずに持参してください。

(注) 第1次試験会場で受験票の照合を行います。受験票を持参していない場合は、原則として受験できません。

< 受験申込の流れ >



◆ 最終学歴欄 入力の方

①学歴コード				②卒業年			
下表の中から該当するコード番号（2桁）を記入してください。				最終学歴の卒業年を記入してください。令和9年3月卒業（修了）見込みを含みます。在学中（卒業見込者を除く。）または退学の場合は、一つ前の学歴について記入してください。			
大学	1			また、専修学校・各種学校等については、修学年数が1年以上の場合についてのみ記入し、修学年数が1年未満の場合は、一つ前の学歴について記入してください。			
大学院	2			(記入例) 令和9年3月卒業見込みの場合			
短期大学	3	卒業	1	(記入例) 令和8年3月に短大を卒業し、令和9年1月に各種学校を卒業見込みの場合			
高等専門学校	4			R	09	R	08
高等学校	5	卒業見込み	2				
中学校	6						
専修学校・各種学校等	7						
(記入例) 令和9年3月に大学を卒業見込みの場合		(記入例) 既に短期大学を卒業している場合					
1 2		3 1					

※障害のある方で、試験当日に車椅子を使用するなど、受験に際し要望事項のある方は、その内容と理由を受験申込フォームの「受験上の要望事項」欄に記載してください。

1.5 第1次試験に関する注意事項

(1) 第1次試験会場への持ち物

- ・ 受験票、筆記用具（HBの鉛筆3～4本、シャープペンシル1～2本、黒のボールペン、消しゴム）
- ・ 昼食（※午後に専門試験を実施する試験区分の人のみ）
- ・ 顔写真付きの身分を証明できるもの（※受験者が申込者本人であることを確認する場合があります。）
- ・ 時計（計時機能のみのもの）（※スマートウォッチのほか、携帯電話やスマートフォンを時計代わりに使用することもできません。）

(2) その他

災害の発生や感染症のまん延等やむを得ない事情により試験の日時や会場等を変更する場合、その他緊急の連絡をする場合は、秋田県人事委員会事務局のウェブサイトでお知らせします。

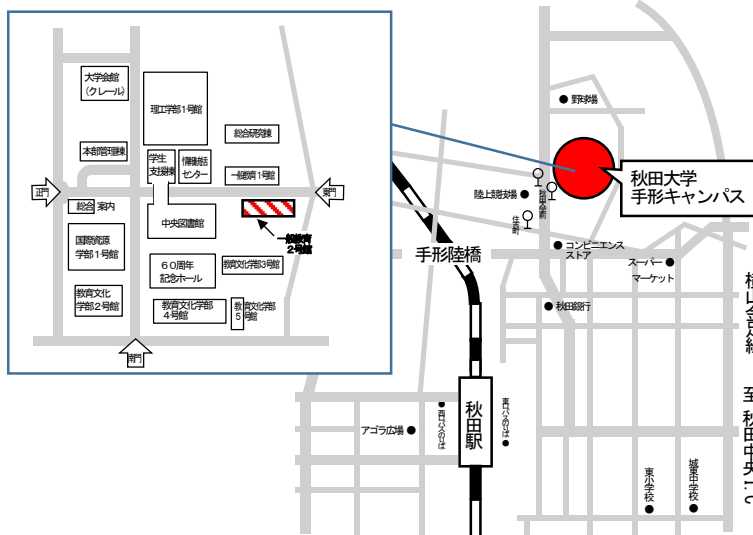
<URL> <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/recruitment>

第1次試験会場案内図

試験会場敷地内への車両の乗り入れはできません。
また、試験会場およびその周辺に駐車することはできません。

秋田会場：秋田大学 手形キャンパス 一般教育2号館

秋田市手形学園町1-1



交通

●徒歩

秋田駅東口から徒歩約15分

●バス（秋田中央交通）

【行き】

- ・ 秋田駅西口 7:45 発 → 「秋田大学前」下車 7:50 着
（手形山大学病院線・西口のりば12番）
- ・ 秋田駅西口 8:15 発 → 「住吉町」下車 8:18 着
（秋田温泉線・西口のりば12番）

【帰り】

- ・ 「秋田大学前」乗車 → 「秋田駅西口」下車
13:39 発・16:39 発（手形山大学病院線）
- ・ 「住吉町」乗車 → 「秋田駅西口」下車
13:07 発・16:32 発（秋田温泉線）
15:56 発（仁別リゾート公園線）

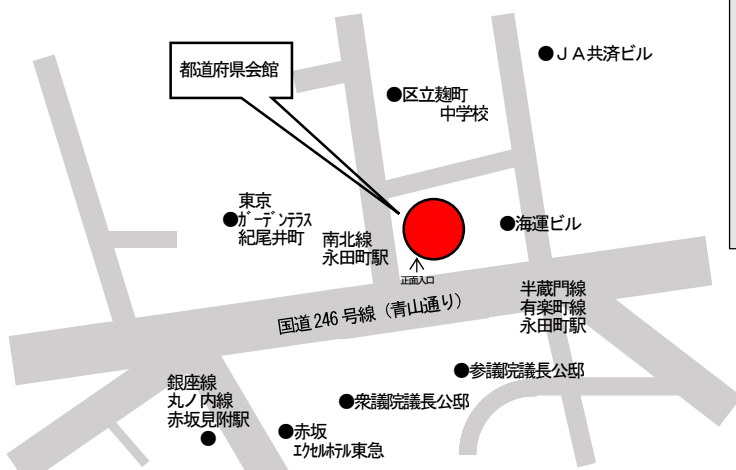
※発時刻は、天候や交通事情により遅れる場合があります。

【注意】

ごみは各自持ち帰ってください。

東京会場：都道府県会館

東京都千代田区平河町2-6-3



交通

●地下鉄有楽町線・半蔵門線

「永田町駅」5番出入口から地下連絡通路を経て徒歩約1分

●地下鉄南北線

「永田町駅」9番b出入口から地下連絡通路を経て徒歩約1分

●地下鉄丸の内線・銀座線

「赤坂見附駅」D番出入口から徒歩約5分

【注意】

- ・ 入場は1階正面玄関からです。
- ・ 地下出入口からは入場できません。
- ・ ごみは各自持ち帰ってください。